



2022-23 年度  
国際ロータリー会長  
ジニファー・ジョーンズ

# Weekly Report Niigata



2022~23 年度  
新潟ロータリークラブ会長

石川 治孝

新潟 RC 9月第2例会 (2022.10.11) (Zoom 例会併催) No.3431

## (1) ロータリー—ソング「四つのテスト」ピアノ演奏

## (2) 石川 治孝会長挨拶

本日は利休がかかわったとされる茶室「待庵(たいあん)」と路地のはじまりについてお話したいと思います。待庵は 1582 年(天正 10 年)ごろにつくられたとされています。このお茶室は二畳のお茶室で、利休の考えが表われた、凜とした空気がただようお茶室です。

この茶室を作るのにかかわったとされる千利休は、侘び茶を完成させたと言われていますが、茶の湯の精神から、茶事の所作、茶道具、茶室まで全ての侘びの形作りをしたことが『侘び茶を完成させた』と言われる由縁です。

しかしお茶の歴史は古く鎌倉時代に禅宗寺院を中心に武家の間で行われていた喫茶は、南北朝期以降将軍家を中心とした茶事として行われるようになり、茶を喫する場は一貫して会所など書院造などの建物で、いわゆる「書院の茶」がおこなわれていました。

それに対し、「草庵の茶」が千利休によって侘茶として大成され、その流儀を引き継いだ三千家などが今日の茶道の主流となっております。

利休が関わった茶室で現存する待庵は、二畳の狭小の空間小間でありました。利休はこの空間をいかに広く、客人の位置から見せる工夫と、「わび、さび」の演出にこだわりを見せています。

狭い床の、隅、天井とも柱や廻り縁がスサの入仕仕上げの漆喰を省いた土壁で塗りこめられており、わびた空間の広さを演出し、且つ、床に中国大陸から渡来した豪華な茶道具に代わり、簡素な掛け軸や竹筒の花入れを掛けた、徹底したこれまでの雅の美との対局的な美“詫び”を追求しました。

また待庵の天井は、僅か二畳の大きさであるにも拘らず、3つの平面を持っています。これは、躡り口から入った客人に少しでも圧迫感を与えない工夫です。

待庵は至る所に建材として竹が使用されています。平天井(ひらてんじょう)の竿縁(さおぶち)、化粧屋根裏の垂木、障子の棧(さん)などにも竹が使用されている。これら竹と下地窓(土壁の一部を塗り残し、竹や葎で格子状に組んだ下地の小

舞(こまい)と呼ばれる窓で、待庵の小舞には、皮付きの葎(あし)が使われています。

これまで開けるか閉めるかかしかなかった書院づくりなどの建築から大きく逸脱した自由な明かりの取り方が出来、茶事をよりドラマティックに演出することに用いられたと想像できます。待庵は書院とは別棟になっており、書院から待庵にいたる通路がすなわち庭園空間としての露地となりここに日本庭園の構成要素の多くが生まれています。

それはこの露地の庭の中に生まれた、延段(のべだん)・石敷の園路)、飛石、蹲踞(つくばい)、石燈籠、塵穴(ちりあな)などで構成されています。後の庭園の中でそれらの要素が多く用いられてくることになりました。

待庵の茶室そして千利休は、これまでの豪華な迎賓館的な雅さの建築や庭園から、銀閣寺や龍安寺のように禅の思想が少しづつ入り、その流れと並行してあった茶の湯の流れを、汲みつつ侘茶の世界に、待庵をはじめとするお茶室や茶器、そして露地の庭にて、新しい美の形を示したことは、日本人の美意識や、考え方、ひいては生き方にまで大きな影響を与えていると感じています。

「茶の湯とは ただ湯をわかし 茶を点(た)てて のむばかりなる ことと知るべし」茶人・千利休が残したとされる言葉です。小さな空間に主人と客とが一椀の茶をはさんで、心と心で向かい合う。茶の世界を追い求めた利休がたどり着いた先、それが待庵だったのかもしれない。

これで本日の会長挨拶を終わりにします。

本年 8 月に県北、そして東北方面中心に豪雨災害が発生いたしました。2560 地区において義援金の取りまとめを行っているご連絡があり、本日皆様にお願ひなのですが、お盆を回します。その豪雨災害に対してのお心を頂戴できればと思っております。クラブの会計からも支出し合わせて、地区へお渡ししたいと思います。よろしく願ひ致します。

ご報告：皆様より 60,000 円のご寄付を頂きました。

ご協力有難うございました。

## 旧新潟市内7RC 親善野球大会の参加報告

野球同好会 キャプテン 大澤 強

### (3) ビジターの紹介

・木村廉平君(新潟万代 RC)

### (4) ローターリーの友紹介 (榎本隆克広報会報雑誌委員)

### (5) 委員会報告

・渡辺浩幸米山奨学委委員長より米山月間に因む報告

・東海幸一職業奉仕委員長より職場訪問ご案内

◆日時 11月29日(火)昼例会終了後 13時40分  
イタリア軒からバスにて出発 21時帰着予定

#### ◆訪問先

- 1) 県央基幹病院建設所(清水・新発田・栗田 JV)
- 2) スノーピーク Headquarters/FIELD SUITE SPA

#### ◆懇親会場

燕三条イタリアン Bit 燕三条本店

◆参加費 ¥9,000円(入浴料、懇親会(飲み放題))

・ご参加希望の方は、11月1日までに FAX またはメールにて申し込みをお願いいたします。

### (6) ニコニコボックス紹介 (佐藤 紳一委員)

・東海幸一君 10/9 新潟シティマラソン強風の中、無事完走しました。Qちゃんの応援もあり、サブ4達成出来ました。レース後、酒の陣で乾杯しました。

・炎のランナー 10/9City マラソン 10k完走しました。ライバルは欠けだったのでチョット淋しかったです。感想としてあと10年はいけそうです。レース後の酒は完勝です。裏方、織戸さんお疲れさまでした。

・石橋正利君 経済同友会の出前授業で特別支援学校の校長会でお話をして来ました。皆さんのお役に立ててニコニコします。

・江越誠君 結婚記念日のお花ありがとうございました。おかげさまでカミさんの評価が急上昇しました。

### (7) 「私のふるさと一河南省についての紹介」

米山奨学生 程 建敏さん

### (8) 10月11日の例会参加率

| 会員数 | 算定対象者 | 出席者 | 参加率   |
|-----|-------|-----|-------|
| 90  | 88    | 72  | 81.82 |

Zoom参加 13名

10月2日(日)北区木崎野球場において「旧新潟市内7RC 親善野球大会」が好天に恵まれ、3年ぶりに開催されました。当新潟 RC も野球同好会メンバーで参加し、結果、1勝をあげ3位になりました。

1回戦は、新潟北 RC (過去優勝もあり A クラスチームです) と対戦、1回表に1点を先取、その後新潟北 RC の猛攻にあり、6点をとられ、厳しい点差となりましたが、新メンバーの活躍もあり、同点へ持ち込みました。

タイムアップにより6-6 同点、大会要領に定めるジャンケン勝負となりました。ジャンケンは9人对9人、新潟北 RC の勝ちが先行し、6人のところで、新潟2:4新潟北、あとひとり負ければ敗退でしたが、その後奇跡的に連勝し同数に、最後は佐藤邦榮さんが、数回の「あいこ」の末、劇的な逆転勝利をきめてくれました。ジャンケンには強い新潟クラブの伝統を守ることができたようです。その後2回戦へ進み新潟東 RC と対戦。1回戦、2回戦で当クラブより負傷者もでて、残念ながら力尽きました。

本年度、新潟 RC 優秀選手(VP)には、出塁、タイムリーヒット、守備も大活躍の山口和彦さんを選出。決勝戦は、新潟東 RC と新潟南 RC が行き、新潟南 RC の2連覇となりました。大会参加により、市内のロータリークラブ皆さんとの親睦を深め、楽しく有意義な一日を過ごすことができました。親善野球大会の概要報告とさせていただきます。



新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>